



緑のまちづくり協会は、市民・企業のみならずと共に、一人一花運動に取り組んでいます。
緑のコーディネーター 253人 地域の森づくり活動団体 21団体 地域の花づくり活動団体 202団体
花壇スポンサー企業 141社 (令和3年4月1日現在)

発行元 (公財) 福岡市緑のまちづくり協会

石原和幸氏プロデュースのガーデン

市植物園に **お目見え!**



石原和幸氏プロデュースのサステイナブルをテーマとしたガーデンが福岡市植物園の芝生広場に登場しました。

これは、一人一花スプリングフェス (2021.3.26～4.4) で博多駅を彩った石原氏によるシンボル花壇を引き継いだものです。



一人一花スプリングフェス
博多駅のシンボル花壇

約30坪のガーデンは、通路を挟んで和と洋の2つのテイストを組み合わせています。

このガーデンには、「自分の庭でもマネしたい」と思ってもらえるよう、3つのポイントがあります



和庭園エリア



洋庭園エリア

Point 1 どこの園芸店でも普通に販売されている花材を使っていること

Point 2 背の高い花を組み合わせることで立体感を出し、同じ花の量でもよりボリューム感を出していること。

Point 3 「この広さなら自分でもチャレンジできそう」と思ってもらえるよう、1坪程度の坪庭を置いています。

ガーデンの中央には通路を作り、外からだけでなく中からも楽しむことができ、3つのポイントなどをより近くで、様々な角度から見るできるようになっています。

目次

- ホットニュース P.1
- 「ふくおかの花」展示 P.2
- 全国花のまちづくりコンクール
- 緑のスケジュール P.3

- 緑のレポート P.4
- みんなのシザンサス P.7
- 今月の森花 P.8
- ちょこっとメモ

＋ 福岡の花 ー の展示を行いました。

福岡県は、切り花の出荷量が全国で第3位の花の生産地です。花あふれるふくおか推進協議会、福岡市、緑のまちづくり協会は、福岡県産花きのPRを目的に、県産花き消費促進活動（令和2年11月～令和3年3月）を実施しました。

活動では、一人一花おもてなし花壇協賛企業様、メディアパートナー様、一人一花サポート企業様にご協力をいただき、県産花きを使用したアレンジメントや寄せ植えを展示しました。展示にご協力いただきありがとうございました。

自宅でも花を飾り
たくなりました。

生花の香りや瑞々しさ
にとっても安らかな気持ち
になりました。

お花があるとこんなにも雰
囲気が明るくなるのかと、改
めてお花のすばらしさに感動
しています。

花展示に
寄せられた感想

事務所がとっても
華やかで明るくなったよう
に感じます。

「このお花の名前何だろう？
これは？これは？」というよ
うに、とみんなでわいわい盛
り上がりました。



INFO

第31回

全国花のまちづくりコンクール 募集案内

全国で取り組まれている花のまちづくりの優秀な活動を顕彰し、社会に広く発信することで、全国で花のまちづくりが普及定着することを目的に毎年開催されているコンクールです。

団体部門、個人部門、企業部門などに分かれており、毎年、全国から1500件以上の応募があります。詳しい内容については右記のホームページをご覧ください。

第30回は福岡市内から2団体が受賞されました。

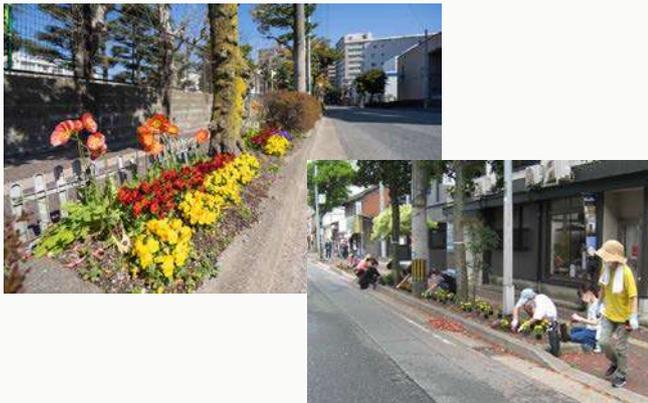
募集期間

4/1^木～
6/30^水



全国花のまちづくりコンクール | 検索

👑 花のまちづくり 入選「箱崎花の会」



👑 花のまちづくり 入選「フラワーアップ高宮」



緑のスケジュール

緑のスケジュールをみなさんの緑の活動にお役立てください。
みなさんで作るページです。掲載したい催しがある方は、
みどり課までご連絡ください。



福岡市植物園 URL botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/
福岡市動植物園総合 URL zoo.city.fukuoka.lg.jp/
詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください



URL midorimachi.jp
☎ 822-5832 (みどり課)

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言を受けて、5月31日までの催しが中止となりました。
6月以降については、状況に応じ、延期や中止になる場合があります。詳しくは、各機関にお問合せください。

6/1
夏の花の手入れと管理 **福岡市植物園**
時間/13:30～ 材料費/無料
※入場料別途 ※当日先着順



6
植物ってこんなにおもしろい2021 **福岡市植物園**
植物の力～香～(対象:小学生)
時間/13:30～ 材料費/500円
※入場料別途 ※申込み切5/23(日)



8
ハーブガイド **福岡市植物園**
時間/13:30～ 材料費/500円
※入場料別途 ※申込み切5/25(火)



10
ツキイチフラワーレッスン **福岡市植物園**
時間/13:30～15:30 参加費/2500円
場所/なみきスクエア2階 第1実習室
※要事前申込(東図書館) 先着12名



12
ウチョウランを育ててみよう **福岡市植物園**
時間/13:30～ 材料費/2,000円
※入場料別途 ※当日先着順




12
緑コ紹介 **香椎浜公民館**
自然教室(トマトの育て方、手入れ方法などの指導)
時間/9:30～11:30 講師/藤木 国治氏

緑コ紹介 **環境・エネルギー対策課**
出張!緑のカーテン育て方講座
時間/10:00～ 場所/城南公民館
講師/中島 美幸氏

緑コ紹介 **姪浜公民館**
寄せ植え講座
時間/10:00～12:00 講師/前田 郁子氏

16
寄せ植え講座1 **福岡市植物園**
時間/13:30～ 材料費/2,000円
講師/石井康子氏
※入場料別途 ※当日先着順



17
緑のコーディネーター養成講座 **みどりまち**
時間/18:30～20:30
場所/アクロス大会議室



19
旬の植物ガイド(6月) **福岡市植物園**
時間/13:30～ 参加費/無料
※入場料別途 ※当日先着順



令和3年度 事務局メンバーのご紹介

福岡市住宅都市局花とみどりのまち推進部

公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会みどり課



後列
横尾、田代、大内課長、宮本部長、上原課長、山下係長、小山係長
前列
甲斐、高橋(翔)、長野係長、高橋(厚)係長、大屋、岩本、島峯、山田、酒見

後列
小西、大谷理事長、伊藤課長、山本係長
前列
肥後谷、安武、倉橋係長、彦坂、上野、中原

緑のレポート

めいのはま駅前花壇・花だより

報告

めいのはま宿根草ガーデンの会
葛原 朋子さん



4月8日、めいのはま宿根草ガーデンの会の活動初日。8人のメンバーのうち、男性2人を含む5人が集まりました。自己紹介の後は早速、落ち葉拾いと除草作業に取り掛かり、抜いた草を堆肥にする為のコンポストも作りました。男性が2人いらしたので、力仕事もスイスイと進み、予定通り2時間で終了。休憩中、和気藹々と歓談する様子を見て、チームワークも大事な要素なので、幸先の良いスタートが切れたと感じました。

昨年10月のワークショップ後に植えた花壇では、赤紫色とピンクのチューリップ、スイスチャード、ランンキュラスラックスが咲いていました。その他の宿根草も枯れることなく、順調に成長しているようです。



前のボランティア団体の方々が植えられたシラーカンパニユも沢山咲いており、先日のピンクのヒヤシンスと入れ替って、爽やかな雰囲気になっています。大事にして増やしていきたい花です。

管理する花壇は200平方メートルあり、なかなかの広さですが、環境の違いも見られる花壇なので、その場所に合う宿根草を探して試してみたいと考えています。これから先、3年で一区切り、5年で完成を目指しています。

12月に植えた宿根草

ヘーベ
ベロニカ
フェスツグラウカ
マーガレット
ランンキュラスラックス
スイスチャード

イベリス
カルナ
グレコマ
ネメシア
カレックス



昨年協会より頂いた種で、苗を造り植えたものです。



シュクラメンは昨年10月に植え、今も花盛りです。チューリップは黄色と紫は枯れてしまいましたが、白と赤はまだ、咲いています。



昨年混色の種子を購入して、自宅で苗を造り花壇に移植したフリージアです。



協会でも頂いた種で苗を造り、育てた花から種子をとり、再度育てたアグロステンマです。

はなはなシニア室見の花壇は、市の公園の中にありますが、乳幼児向けの公園で訪れるのも殆どが、乳幼児です。幼児は花壇をおとすたら、「おはなさん、こんにちは」とあいさつしてくれます。そこで、今シーズンは幼児が喜んでくれるよう、動物園を造りました。

分譲マンションの多い地区ですが、転勤の方の賃貸住まいの方も多くなり、ママ友の絆をより深めていただければと思います。防災・犯罪には絆が大切、ママさんのお役に立てればと思い動物園を設置しました。

報告

はなはなシニア室見
代表 田畑 英夫さん

花壇づくり

報告

緑のコーディネーター
吉松 晃子さん

中央区の南当仁公民館が、5月8日に移転オープンするのに伴い、公民館のサークル「グリーンパラダイス」のメンバーと花壇づくりをしました。

3月に「花づくりハンドブック」で土づくり・花づくり・デザインなどの勉強をしました。4月中旬に花屋を訪ねて、実際の花壇サイズの紙の上に植物を並べて、レイアウトを決めて、4月22日、館長さん・主事さんも一緒に植え付けをしました。

歩道・車道からも楽しめて、季節感のある可愛いらしい花壇が完成しました。

百日草・コリウス・ユーフォルビア、皆さんの愛情たっぷり、これからますます花盛り、サークル活動の楽しみが増えました。



春爛漫 福博花しるべ 「一人一花 スプリングフェス」満喫



報告

おもてなし花壇協賛者
後藤 謙治さん

博多・天神のまち全体が花々で彩り溢れる春の祭典「一人一花スプリングフェス」(3/27(土)～4/4(日))が開催されました。

4月3日、私はスプリングフェスを楽しみたいと、花で彩られた福博の街をめぐることにしました。

広場には、福岡市政100周年を記念してヘンリームーアの「着衣の横たわる母と子」の彫刻があります。その周囲をたくさんの方の色鮮やかなチューリップが彩っています。これらのチューリップは東住吉小学校の子どもたちが大事に育てたものだそうです。

心地良い春の陽気の下、メイン会場のほかチューリップや春の花々が咲き誇る福博の街を堪能しました。



会場3



警固公園の「シンボル花壇展示」は「ロスフラワー」を使った美しいオブジェです。「これらの花々、本当にロスフラワー？」って感じ。春の警固公園を華やかに彩っていました。

警固公園を華やかに彩っていました。

会場2



キャナルシティ博多の「シンボル花壇展示」は、地下1階中央のサンブラステージを飾る、キャナルシティ

博多が開業25周年を記念して直径7m、約5千個の花で作られた巨大花壇です。その花々の迫力に圧倒されました。

会場1



博多駅前広場の「シンボル花壇展示」は、一人一花アンバサダーの石原和幸氏プロデュースの花壇です。石原氏は、国際ガーデニングショーの最高峰「英国切尔西フラワーショー」で金メダルを受賞している世界的ガーデナーです。

報告

緑のコーディネーター
米倉 治美さん

我が家のハツユキカズラに花が咲きました。直径2cmほどの真っ白い風車のような小花で、花が咲くのは稀なことで見える機会も少ないとか。



植物観察会



日時 4月24日(土)
11:00~12:00
13:00~14:00
場所 舞鶴公園 藤棚(中央区)
講師 高井 カホル
参加者 20名

今年はいろいろな花の開花が早く、例年だとこの時期に見頃を迎える舞鶴公園のフジも花の見ごろを過ぎ、葉が茂っています。新型コロナウイルスの影響で例年に比べ人出が少ない中での植物ガイドとなりました。

報告

緑のコーディネーター
高井 カホルさん

まず、足元の植物から。力強いオオバコ、スズメノカタビラをルーペで観察します。フジの説明のあとは、階段を上ってボタンシャクヤク園に移動します。ここではムクロジについてお話しします。昔は石鹸の代わりに使われていたムクロジ。水の入ったペットボトルに実を入れて振り、泡が立つ様子を見ていただきました。また、ムクロジの実に付箋を付け、ミニ羽子板で昔懐かしい羽根つきを楽しんでもらいました。

シャクヤクとボタン、カラスノエンドウとカスマグサとスズメノエンドウ、カンサイタンポポとセイヨウタンポポの見分け方も説明しました。

皆さんに少しでも緑に関心を持ってもらいたいなあー、そして緑のコーディネーターになってほしいなあーと思いご案内しました。



南区 鴻巣山“森のていれ”

日時 5月2日(日)
10:00~12:00
場所 鴻巣山(中央区、南区)
主催 グリーンシティ福岡
参加者 10名(他小学生2名)

報告

緑のコーディネーター
宮崎 継男さん

次に場所の移動、窪地の陽だまりへ、子供達も我が意を得たりと穴掘りや昆虫集めに奔走する。我々はこちらでも倒木枯れ枝の鋸引き引き出し搬送。カントリーヘッジを数か所に設置、午前中の作業に目途を付け正午で一旦本日のワークショップ終了とし、昼食後工具手入れとする由。

私は午前中で失礼の挨拶をした。平素は年数回ウォーキングで山中を歩くも秋にはドングリ(アラカシ・ナラ・クヌギ・シラカシ・マテバシイ他)の宝庫で常緑・照葉林。紅葉はあまり無いが林道は良く整備されているのは平素皆さまのこのような“森のていれ”の御蔭です、今後は毎月第一日曜の作業に参加しよう。



鴻巣山“森のていれ”

今回は南区役所企画課池田氏、平尾霊園より2名の参加も有り。全員で準備運動をし、先ず理事より本日の作業工程説明。ヘルメット・工具を貸与、天候は曇天だが風が少々強いため主に枯れ枝・ごみ収集とする旨。

私は本日初参加で全て見習い。作業場へ移動各人倒木・枯れ枝切断、立木の枯れ枝切断に伸縮鋸を2~3段伸ばして2~3人交代で引き倒し片付けた。一方では集積枯れ枝でカントリーヘッジの設定と慣れた手際ではかどる。



主催者の挨拶



カントリーヘッジの設置



樹木の高枯れ枝切断中

みんなの
シザンサス

昨年、緑のコーディネーターの前田さんから提供していただいたシザンサスが綺麗に咲きましたという報告をたくさん頂きました。送っていただいた写真の一部をご紹介します



メールで
お得情報を配信します

タネや苗の提供情報や、研修会やイベントのご案内など、お得な情報を不定期にメールでお送りします。配信を希望する方は下記の方法でご連絡ください。

対象 協会の助成を受けている緑の活動団体、緑のコーディネーターのみなさま

申込方法 名前、所属（活動団体名、緑のコーディネーター）を記入したメールをお送りください

送信先 mms@midorimachi.jp



八区お花会
田中さん

シザンサスが花壇に咲きました。チリが原産で秋まきの一年草です。胡蝶草の別名もあり、小さな蝶が舞っているように可愛い花をつけてくれました。

11月の終わりに10鉢くらいの花苗をいただきました。寒さに弱いとの情報で、2月までベランダで育て、春苗と一緒に路地に移しましたが、2月の突然の雪でほとんど枯れてしまいました。

残ったのが、二つだけ、大事に育てました。紫と白の花が、綺麗に咲いてくれました。

シザンサスの花言葉
あなたと踊ろう、あなたと一緒に、よきパートナー、協調、いつまでも一緒に。



今日の森花

花そうかい



長尾五丁目自治会



大池公園花クラブ



フラワーボランティア遊花



大濠公園カエデ会



香椎浜中央公園愛護会



西南杜の花クラブ



ちょこっとメモ。

花壇づくりのアドバイス

緑のまちづくり協会では地域の活動団体を対象に次のとおり活動応援メニューを用意しています。ぜひご活用下さい♪

アドバイスが欲しい

緑のコーディネーターが現地に出向いて、花選び、デザイン、土づくりなどの相談に応じる花壇相談会を開催しています。

初回は無料!!

広報したい

花壇看板、のぼり(森づくり団体)、腕章をお渡ししています。

学びたい

育苗、たい肥作りなどの研修会や、現地見学会を開催しています。(研修会参加者は、グリーンノートにて随時募集します)「花づくりハンドブック」など各種手引書もお渡ししています。

耕したい

舞鶴公園、東平尾公園にて小型耕運機を貸し出しています。

種や苗が欲しい

グリーンノートにて種苗提供情報を随時ご案内しています。

お問合せ、申込はみどり課まで

グリーンノートへの投稿をお待ちしています!

記事投稿は、内容を書面・メールにて提出してください。
6月号(6月20日発行)への投稿締切は5月31日です。

発行元/事務局



みどりまち

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課

メールアドレス ueno.t@midorimachi.jp

TEL 822-5832 FAX 822-5848